

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 15)

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1 熊本市	真和中学校	学級	3	1(3)	0	0	1	26	4	4	2月6日	～	2月6日	土曜日でも開校
2 熊本市	熊本市立田迎小学校	学級	1	1(3)	0	0	1	26	7	7	2月6日	～	2月9日	
3 熊本市	熊本市立日吉東小学校	学級	1	1(3)	0	0	1	26	9	8	2月6日	～	2月9日	
計		—	—	—	0	0	3	78	20	19				

※1学年1クラスのみの場合は学年閉鎖になります

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2015～2016シーズン)

(H28.2.5現在)

期間	9～12月 (9/1～1/3)	1/4の週	1/11の週	1/18の週	1/25の週	2/1の週	合計	
合計(人数)	0	0	23	62	367	591	1,043	
保健所別	熊本市	0	0	11	21	177	297	506
	有明	0	0	12	17	23	64	116
	山鹿	0	0	0	9	102	27	138
	菊池	0	0	0	0	39	123	162
	阿蘇	0	0	0	0	0	7	7
	御船	0	0	0	15	14	13	42
	宇城	0	0	0	0	7	30	37
	八代	0	0	0	0	0	8	8
	水俣	0	0	0	0	5	11	16
	人吉	0	0	0	0	0	11	11
天草	0	0	0	0	0	0	0	
昨年同期	231	7	1,890	3,053	1,700	507	7,388	

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザ発生状況
～熊本県感染症発生動向調査第4週より～
(1月25日～1月31日)

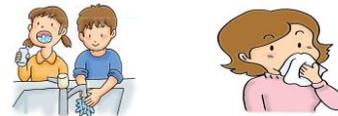
・県全体(定点あたり15.7)では、注意報レベル(定点あたり10)を超えています。

・保健所別では、山鹿(定点あたり40.0)、菊池(定点あたり31.5)地域が警報レベル(定点あたり30)を超え、有明(定点あたり19.7)、人吉(定点あたり15.4)、宇城(定点あたり15.33)、御船(定点あたり14.8)、熊本市(定点あたり14.64)、水俣(定点あたり11.33)が注意報レベルを超えています。

【ウイルスの診断情報】
A型(88.6%)、B型(10.3%)、型不明(1.1%)

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

(問い合わせ先)

健康福祉部健康危機管理課

担当者 貞池、山鹿

内線 7082

ダイヤル 096-333-2240